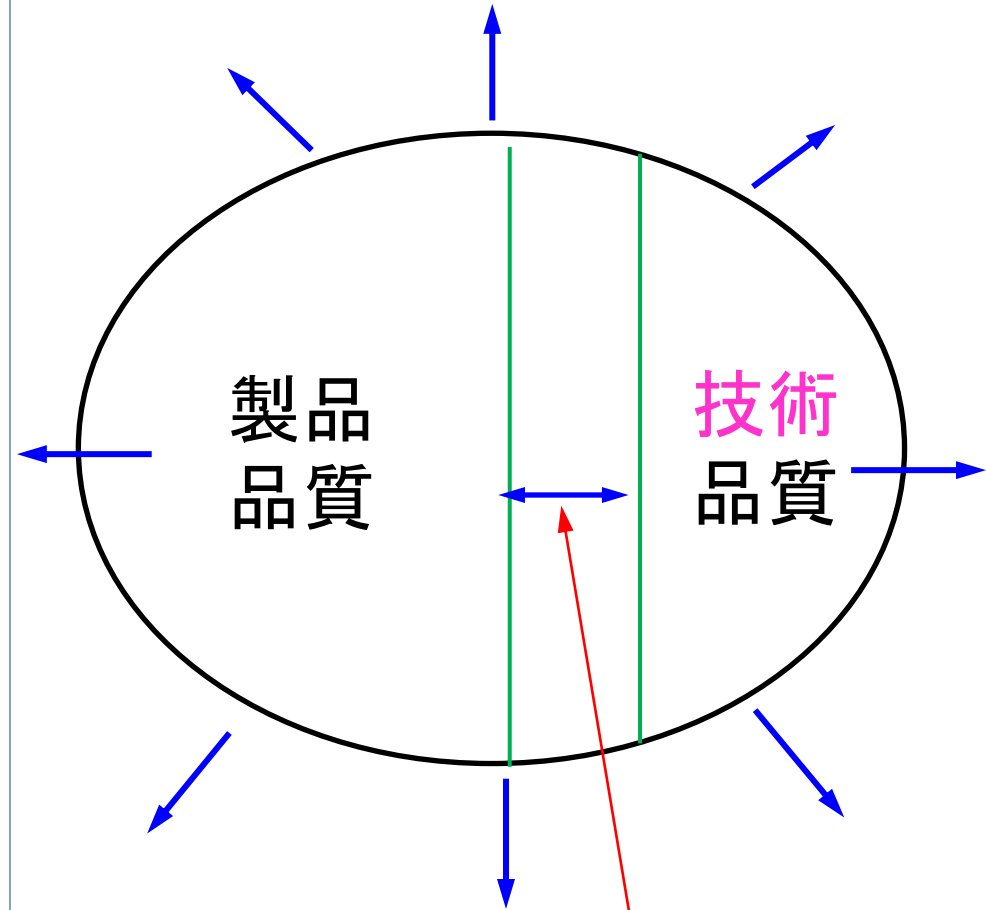
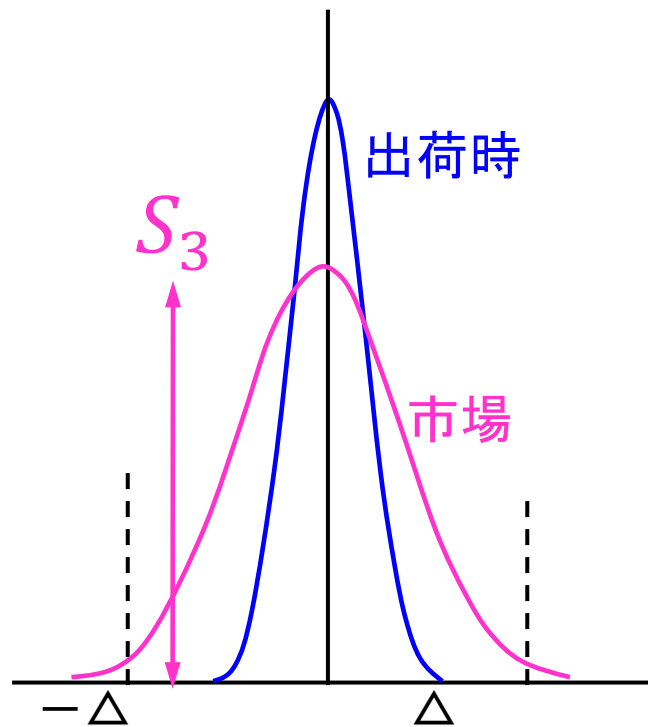
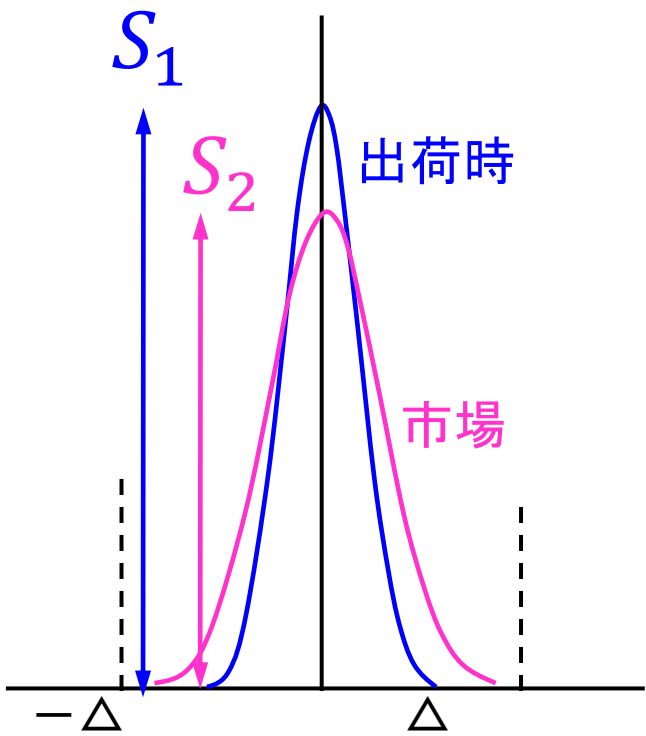


$$S_1 > S_2 > S_3$$

$$N_1 < N_2 < N_3$$



$$\frac{S_1}{N_1} > \frac{S_2}{N_2} > \frac{S_3}{N_3}$$



設計方針で比率が変わる

N_1

N_2

N_1

N_3

高

技術レベル

低

—— 標準②

- ・生産性の効率化、技術進歩の促進
- ・改善サイクル

- ・ISOは道路交通法と同じで、法律を学んでも車は上手に運転できる訳ではない(樹研工業社長談)
- ・形式さえ整っていれば責任は果たしたと思い込んでいる経営問題

—— 標準①

- ・最低品質の確保
- ・最低限守るべき手順、手続き、概念
- ・経済、社会活動の利便性の確保、公正性の確保

新製品の製品開発工程

ステップ1 ねらいの明確化

三種の神器
→品質機能展開(QFD)

ステップ2 技術手段を考える

→発明的問題解決理論(TRIZ)



技術者の得意分野なので、黙っていても進む

ステップ3 技術の効果確認

→品質工学(QE)



効率化が望まれる

TRIZ: Teoriya Resheniya Izobretatelskikh Zadatch (Теория решения изобретательских задач) ロシア語